

## 「人権」について考える

校長 齋藤 恵

昭和23年12月10日、「世界人権宣言」が出され、同時にこの日は「人権デー」と定められました。さらに、12月4日から10日までを「人権週間」とし、人権啓発運動が実施されています。現在も、様々な人権課題に対して、具体的な取組が行われています。「パワー・ハラスメント」や「セクシュアル・ハラスメント」「インターネットによる人権侵害」などの事柄も頻繁に話題に取り上げられるようになりました。

港区には、「みなとマリアージュ制度」というものがあり、これは、人権に関する区民意識調査の結果を受け、区としての性的指向に関する制度の名称を定めたものです。さらに、「仕事と家庭の両立支援事業」として、仕事と介護の両立、そして男性の子育て・介護への参加促進を支援する中小企業への奨励金制度が始められています。また、学校現場では、令和5年度開校の小中一貫教育校、赤坂学園の標準服には、女子のスカートに加えてスラックスを用意し、選択することができるようにしています。

SDGsの17の取組目標の中にも、貧困、不平等、格差などの問題の解決が掲げられており、すべての人々が尊重される社会を目指していることを示しています。

学校教育における人権教育のベースは、児童一人ひとりを大切にすることであり、児童が自分のよさや可能性を理解し、さらに他者を尊重することができるようにすることです。日頃から子供たちに話している「命を大切にすること」「みんなと仲良くすること」、これらのことも大切な人権教育です。

先日、若いお父さんと赤ちゃんが電車に乗っているところに乗り合わせました。赤ちゃんがぐずるらしく、そのお父さんはベビーカーを片手で持ったまま赤ちゃんを抱っこし、あやしていました。車内はなかなかの混雑で、大きなベビーカーに遮られて動けない乗客の何人かは、少し迷惑そうな顔をしていました。すると、お父さんの肩越しに赤ちゃんの顔を見ていた年配の男性が、赤ちゃんに向かって笑いかけたり、小さい声で話しかけたりし始めました。赤ちゃんはぐずるのを止め、きょとんとしてその男性の顔に見入っていました。その様子を見ていた周りの人達も、一生懸命な男性の表情につられて自然と笑顔になっていました。

今後も、誰もが互いを認め合い、人に優しくできる社会を目指し、人権教育を推進していきます。

12月行事予定			授業時数					
			1	2	3	4	5	6
1	木	安	5	5	5	6	6	6
2	金	読 避難訓練(1~4年)	5	5	6	6	6	6
3	土	B3 土曜授業日 相談日 地域防災訓練(芋煮会)	3	3	3	3	3	3
4	日							
5	月	朝	5	5	5	5	6	6
6	火	読 作品展(児童鑑賞開始)	5	6	6	6	6	6
7	水	B4 音楽会リハーサル	4	4	4	4	4	4
8	木	音 音楽会(児童鑑賞日①) 作品展(保護者鑑賞日)	5	5	5	6	6	6
9	金	読 音楽会(児童鑑賞日②) 作品展(保護者鑑賞日)	5	5	6	6	6	6
10	土	B3 土曜授業日 相談日 音楽会・作品展終 (保護者鑑賞日)	3	3	3	3	3	3
11	日							
12	月	朝 教育相談週間始・個人面談①	5	5	5	5	6	6
13	火	読 個人面談②	5	6	6	6	6	6
14	水	B 出前授業(6年)	4	5	5	5	5	5
15	木	体 個人面談③	5	5	5	6	6	6
16	金	読 避難訓練予備日 個人面談④	5	5	6	6	6	6
17	土							
18	日							
19	月	朝 クラブ活動 個人面談⑤	5	5	5	6	6	6
20	火	学 個人面談⑥	5	6	6	6	6	6
21	水	B 学習ルーム指導終	4	5	5	5	5	5
22	木	児 給食終 教育相談週間終 個人面談⑦	5	5	5	6	6	6
23	金	B4 終業式	4	4	4	4	4	4
24	土							
25	日							
26	月	冬季休業日始						
1/7	土	冬季休業日終						
1/8	日							
1/9	月	成人の日						
1/10	火	B 始業式 給食始 委員会活動	4	4	4	4	5	5
1/11	水	B4 書き初め会	4	4	4	4	4	4

## 「国際科について」

国際科担当

国際科では、担任がNTと一緒に授業を行っています。低学年は、音楽やチャンツ、ゲームを通してたくさんの英語を聞く活動をしています。中学年では、英語をたくさん聞くことに加え、ゲームや友達との交流の中で、簡単な英語表現を使って話す活動をしています。そして高学年では、場や状況に応じた英語表現ができるように、伝えたいことを考えて発表したり交流したりする活動をしています。振り返りやゲーム、コミュニケーションの活動を多く取り入れることで、英語に親しみをもって触れることができるようにしています。

## 「赤子どもまつり」

特別活動部

11月15日(火)の午後、「赤子どもまつり」を行いました。2年生から6年生までが、クラスでどのようなコーナーを運営するか10月から話し合い、少しずつ準備をしていきました。大切なことは、「安全にお客様を楽しませること」です。ともすると、自分が楽しむコーナーを作ってしまうがちです。しかし、1年生から6年生まで楽しむことができ、待ち時間も少なくするという相手意識をもつことは、今後の生活において非常に大切な力です。今回は、それに加え、ゴミを出さないという環境の面でも注意を促しました。当日、どの子どもも、非常に楽しそうに遊び、積極的に自分のクラスのコーナーを運営していました。楽しむだけでなく、個々の成長を促し、クラスの絆を深める素敵な行事となりました。

## 「赤坂小学校の給食について」

栄養士

赤坂小学校の給食室では、元気に学校生活を送るための力の源にしてもらうため、毎日愛情を込めて給食を作っています。子供たちは毎日給食を楽しみにしてくれているようで、残菜量も少なく、給食室一同、とても嬉しく思っています。

給食は単なる食事ではなく、食事マナー・食文化・栄養についてなど、食に関する学びを提供するという使命があり、学校における学習の一つでもあります。食べ慣れないものや苦手なものが登場することもあるかもしれませんが、学校では日頃より、「一口はチャレンジしてみる」ことを指導しています。給食を通じて、「食の経験値」を高めてほしいと願っています。

## 「学習ルームより」

学習ルーム

学習ルームでは、学習や生活、社会性、コミュニケーションといった子供たちの個々の課題について、本人に合った取り組み方や解決方法を身に付けられるよう指導を展開しています。教員と子供の対面で行う個別学習と、数人の小集団で行うグループ学習があり、子供たちはそれぞれの特性に応じた形で学習しています。学習や対人関係でうまくいかない経験、困り感を抱えている子供たちも、「できるようになりたい」「うまく付き合えるようになりたい」といった思いをもっています。子供の話に耳を傾け、解決方法を一緒に考えていく中で、子供たちは一回りも二回りも成長していきます。保護者の皆さんも、学習ルーム利用希望の有無に関わらず、学校生活の中でお子さんの成長について気になることがありましたら、ぜひお気軽にご相談ください。

## 12月の生活指導目標「学校をきれいにしましょう」

生活指導部

2学期も終わりが近づいてきました。年末に向けて、ご家庭でも大掃除の計画を立て始める頃かと思えます。学校での「掃除の時間」は、放課後に当番制で行う形で取り組んでいます。毎日みんなで掃除をしていた頃と比べると、自分の荷物や身の回りの整理整頓を、その都度こまめに行う必要があります。普段から机の引き出しやロッカー等を片付ける習慣が定着するように学校で声を掛けています。掃除をすることで、物が長持ちしたり、気持ちよく生活したりできることに気付けるよう、今後も指導を続けていきます。